

『歴史学科 履修の手引き 2019年度版（1年生）』

I 歴史学科の学びの特徴

(1) 5分野の概説を1年次に配置：全分野の概要を1年次のうちに把握できる

(2) 5分野の専修制を整備：全分野に講義、講読・実習、演習がそろう

概説 ⇒ テーマ史 ⇒ 実習・講読 ⇒ 演習 ⇒ 卒論 の段階的履修

4年次には、「論文演習」で卒業論文に取り組み、自らの専門領域を極める

(3) 進路開拓

・教員、学芸員、司書、社会教育主事の各資格を取得可能

※詳細は『大学要覧』を参照（履修上の注意点は『履修科目登録要項』12～14頁参照）

・卒業論文執筆による学修の総仕上げ → 専門職、大学院進学も

・多様な分野での就職に生きる論理的思考・判断能力・文章力の鍛錬をめざす

II 履修の要点（『大学要覧 2019年版』、『履修科目登録要項』10頁等参照。入学年度に注意）

1. 卒業要件と進級要件

(1) 卒業要件：124単位以上修得（丸数字は最低修得単位数）

「必修」や「選択必修」の科目の単位は必ず修得せねばならない。

要件の構成：教養教育科目③④+地域教育科目②+外国語科目⑥+専門教育科目⑥

*残り26単位は、所定の対象科目から自由に履修

*科目区分ごとの最低修得単位数に注意。教養教育科目や専門教育科目は余裕をもって履修
各科目区分内の構成

○教養教育科目③④：TG ベーシック⑩（人間的基礎⑩、知的基礎⑧）、学科教養⑩

1年次では「聖書を学ぶ」と「キリスト教の歴史と思想」が**必修**

○地域教育科目②：「地域の課題Ⅰ」（2年次開講）が**必修**

○外国語科目⑥：第1類④、第2類② 英語と第二外国語IA・IBは**必修**

○専門教育科目⑥：

・第1類②：2年次以降。基礎演習、総合演習、論文演習は全て**必修**

・第2類②：「概説」はⅠ・Ⅱセットで履修。5分野10科目（日本史・ヨーロッパ史・アジア史・考古学・民俗学）から4分野8科目以上の単位修得が必要（**選択必修**）

・第3類⑧：2年次以降。希望の専門分野を中心に履修

・第4類④：2年次以降。

(2) 進級の要件：52単位以上（2年次終了までに修得しておくべき単位数）

○教養教育科目と地域教育科目の合計：**30単位**以上

○外国語科目：**4単位**以上

○専門教育科目：第1類で**2単位**以上、第2類・第3類・第4類の合計で**16単位**以上

(3) 年間履修登録制限（通称キャップ制）（『履修科目登録要項』4頁）

『履修の手引き 2019年度』（1年生）

- キャップ制：この上限の単位数の枠内でしか、一年間に履修登録できない
 - ・2019年度新入生：1～3年次：40単位以内、4年次：46単位以内
 - ・前年度のGPA3.0以上の学生：2～3年次に44単位まで履修可能になる
- 資格科目はキャップ制の対象外
 - 資格科目は『大学要覧2019』のピンク色のページ⑤⑥の一覧表を参照

2. 1年次履修の要点

(1) 卒業要件を満たすために

①教養教育科目について（『大学要覧』のピンク色のページ①）

○TG ベーシック科目：1年次では**6科目 12単位**以上を履修

- ・人間的基礎：「聖書を学ぶ」（前期・**必修**） 「キリスト教の歴史と思想」（後期・**必修**）
学科推奨科目（「キャリア形成と大学生活」、「市民社会を生きる」）
- ・知的基礎：学科推奨科目（「読解・作文の技法」、「研究発表の技法」）
ほかに「情報化社会の基礎」、「科学的思考の基礎」（2年次開講）等

→ **TG ベーシック科目では、2年間で8科目 16単位以上の修得を目指す**

○学科教養科目：「歴史学」「基礎社会学」「基礎経済学」「日本国憲法」「現代の政治」「哲学」「基礎地理学」（2年次開講）「情報リテラシー」（2年次開講）を学科推奨科目とする。「歴史学」を除き、教職免許状の取得に必要な科目でもある。

→ **学科教養科目では、2年間で8科目 16単位以上の修得を目指す**

②外国語科目について（『大学要覧』のピンク色のページ①②）

1年次では**4科目 4単位**を履修

○第1類「英語 IA・IB」（2科目 2単位、**必修**）（『履修科目登録要項』5頁）

プレースメントテストにもとづき、「a～e」にクラス分け

→「a～d」の学生は、前期「英語 IA」、後期「英語 IB」の該当クラスを履修

→「e」の学生は前期に第3類「ベーシック英語」を履修。後期に「英語 IA・IB」を履修

○第2類「中国語 IA・IB」、「韓国・朝鮮語 IA・IB」、「ドイツ語 IA・IB」、「フランス語 IA・IB」
から選ぶ（2科目 2単位、**必修**）

・IBは、IAと同じ外国語の科目にする。

・第二外国語の選択では、3・4年次の研究分野も考慮

※英語、中国語、韓国語、ドイツ語、フランス語の所定の検定で一定以上の成績を収めた者は、申請期間内に書類を提出すると所定科目の単位を認定される。該当科目、認定年次、申請期限に注意すること。（『履修科目登録要項』11頁）

○第3類「ベーシック英語」

キャップ制、卒業要件・進級要件の対象外。「e」クラスの学生のみ履修

③専門教育科目について（『大学要覧』のピンク色のページ②、『履修科目登録要項』8頁）

1年次では**8科目16単位以上**を履修

○第2類「日本史概説Ⅰ・Ⅱ」、「アジア史概説Ⅰ・Ⅱ」、「ヨーロッパ史概説Ⅰ・Ⅱ」、「考古学概説Ⅰ・Ⅱ」、「民俗学概説Ⅰ・Ⅱ」の中から、4分野8科目以上を履修（16単位以上、**選択必修**）

※概説は必ずⅠ・Ⅱをセットで単位を修得する。ⅠだけやⅡだけはNG

(2) 資格取得のための履修の要点

①教職：

- ・「教育基礎論」（2単位）、「教育の制度と経営」（2単位）、「現代教職論」（2単位）を履修
- ・「スポーツ実技」（通年2単位）を履修
- ・概説では、「日本史」「アジア史」「ヨーロッパ史」のⅠ・Ⅱを必ず履修
- ・学科教養科目の1年次科目「日本国憲法」は、基本的に2年次履修と考えた方がよい

②学芸員：次の**2科目4単位**を履修

- ・「博物館概論」（2単位）、「博物館教育論」（2単位） *社会教育主事課程とも共通

③司書：1年次はなし（2年次以降開講）

④社会教育主事：「教育基礎論」、「教育の制度と経営」、「博物館概論」、「博物館教育論」のように他の資格課程と共通の科目もあるが、2年次以降の開講科目でも単位修得可能

3. 履修モデル ⇒ 『履修科目登録要項』15～39頁参照 あくまでも参考程度に！

4. 全体的な注意事項

○科目登録について（『履修科目登録要項』1～3、40頁）

- ・パソコンから「My TG」にログインして行う。必ずメール通知設定を行う。
- ・科目登録期間（4月9日～14日）内に登録を完了させる。
- ・登録確認・修正期間（4月18日～21日）内のみ、科目登録を修正できる。
- ・指導期間（4月1日～19日）内は、分からないことがあれば、学務係へ。

○保健体育科目について（『履修科目登録要項』5頁、7-8頁および巻末の予備登録要旨を参照）

- ・「スポーツ実技」：用具数の関係から定員があるので、予備登録を行う
「予備登録要紙」を4月5日（金）15：00までに泉キャンパス学務係前の回収ボックスに提出。4月8日（月）9：00以降、泉キャンパス全学部掲示板で自分の曜日・校時・種目を確認し、**MyTGで履修登録**する。
- ・「スポーツ実技」の授業第1週目と第2週目の集合場所や準備（写真、ジャージ、上靴）に注意（『履修科目登録要項』8頁参照）

○抽選科目について（『履修科目登録要項』2、6 頁参照）

- ・ 抽選科目の一覧は『履修科目登録要項』6 頁の表を参照。
- ・ 申請期間：4 月 2 日（火）13：00～4 月 5 日（金）17：00

○後期修正登録（『履修科目登録要項』4 頁）

後期開講科目に限り、削除または追加ができる。ただし、キャップの単位数を超えることはできない。抽選科目は削除できるが、追加できない。

対象者：平成 27 年度以降入学生

期間：9 月 26 日（木）0：00～9 月 29 日（日）23：00

○履修辞退（『履修科目登録要項』4 頁）

履修放棄は GPA で 0 点となるが、辞退申請しておけば、それを避けることができる。ただし、キャップの単位数としてはカウントされたままである。

対象者：平成 28 年度以降入学生

期間：前期は、5 月 21 日（火）8：30～5 月 24 日（金）17：00

後期は、10 月 23 日（水）8：30～10 月 25 日（金）17：00

※履修登録した授業を履修せず、さらに履修辞退等の手続きも取らないと、**履修放棄**となる。これは卒業、進級、演習の振り分け、GPA 等に悪影響を及ぼすので避ける。

○2 年「基礎演習」の振り分け：1 年前期までの概説科目の平均点

○3 年「総合演習」の振り分け：2 年前期までの概説科目の上位 6 科目の合計点

○GPA

配点は右表参照。

GPA1.0 以下の場合、退学が勧告される可能性がある。就職活動で GPA を求められることもある。また、学科における GPA 分布の**下位 25%かつ 2.0 未満の学生は、注意と特別指導を受ける。**

履修放棄は GP=0 としてカウントされてしまうので、特に気を付ける。履修辞退の手続きがあるので、よく確認すること。ただし、辞退してもキャップ制のカウントには残るため、新たに別科目を追加登録することはできない。

詳しくは、『大学要覧』（37-38 頁）、『履修科目登録要項』を参照。

		GP
S	90～100 点	4
A	80～89 点	3
B	70～79 点	2
C	60～69 点	1
D	0～59 点	0
H	履修放棄	0

○以前に大学等に在籍し取得した単位は単位修得を認定されることがある。『履修科目登録要項』11 頁の関連項目を参照し、該当する場合は泉キャンパス学務係にすぐに相談する。